すべては患者さんのために

Southern TOHOKU Research Institute for Neuroscience

南東北

みなみとうほく

総合南東北病院の広報誌
2025.7 vol.400

一般財団法人 脳神経疾患研究所
社会福祉法人 南東北福祉事業団
医療法人社団 三成会
医療法人社団 新生会
医療法人財団 健貢会
社会医療法人 将道会
医療法人 謙昌会
医療法人 あさひ会
一般社団法人 STRヘルスケアグループ

【鳥海湖と月山】

撮影日：2018年7月15日
撮影地：山形県遊佐町

山形県と秋田県の県境にある鳥海山は標高2,236m、別名「出羽富士」とも呼ばれる美しい山です。登山道の7合目付近からは深いブルーの鳥海湖が展望できます。この日は雲海の彼方に月山が遠望できました。

南東北地域医療推進センター長代行
南東北第二病院外科科長
佐藤　直

［今月号の紹介］

2面　薬局だより「貼り薬とスキンケア」食の豆知識「なす」
3面　医学健康講座「いきいき介護とリハビリの話」
4面　連携医院・病院紹介「あさか野泌尿器透析クリニック」
5面　モロビ通信 医療・健康トピックス
6面　施設だより「総合南東北福祉センター／ゴールドメディア」
7面　山口和之さんのいきいき企業探訪「日本事務器」
8面　5月の手術件数・救急車台数 編集後記 ほか

一般財団法人 脳神経疾患研究所 附属
総合南東北病院
南東北医療クリニック
南東北眼科クリニック
外来診療予約専用フリーダイヤル
0120-14-5420
眼科診療予約専用ダイヤル
024-934-5434
https://www.minamitohoku.or.jp/

薬局だより　貼り薬とスキンケア

薬には内服薬や注射薬と同じように、皮膚に貼ることで効果を発揮する経皮吸収型製剤（貼り薬）があります。薬を服用しづらい患者さんでも使いやすいことや、貼っている状況を見て確認できるため、飲み忘れや飲み間違いを防げるなどの利点があり、幅広く使用されています。

一方で、貼り薬は皮膚を覆うため赤みやかぶれなどの皮膚症状が出る可能性があり、適切なスキンケアでそれらを予防することが大切です。貼り薬を使用中の日常的なスキンケアは、次の4つの工程の繰り返しとなりますので、使い方のポイントをお伝えします。

①新しい薬を貼る

薬を貼る部分は清潔にします。汚れや異物は成分の浸透を妨げたり皮膚のかぶれの原因になったりします。皮膚に貼ったら手のひらで薬の上から押さえて密着させます。薬を貼る部位は毎回ずらしましょう。

②古い薬を剥がす

剥がすときは端をめくり、皮膚が伸びないようにやさしく、ゆっくりと剥がします。剥がしている最中、痛みがひどくなったりしたら無理に剥がさず、湿らせると剥がしやすくなります。皮膚に粘着剤などが残っている場合はベビーオイルやオリーブオイルで容易に取り除くことができます。

③洗浄

石けんをよく泡立ててから皮膚をこすりすぎないように気をつけながらやさしく洗います。洗い流すときは石けんが残らないように気をつけましょう。洗いすぎにも注意します。

④保湿

入浴後、または入浴していない場合は濡れたタオルで皮膚をやさしく湿らせた後に保湿剤を塗って皮膚の中に水分を閉じ込めます。決してこすらずに、やさしく伸ばすように塗りましょう。貼付する領域全体に塗り広げるようにします。より保湿効果を高めるには1日2回がおすすめです。

万が一、貼り薬を使用中に皮膚症状が出てしまっても、適切な治療で軽減・消失させることができる場合がありますので、お困りの際は医師や薬剤師にご相談ください。

《参考》
トーアエイヨー㈱HP
『全身性　貼るタイプの薬とスキンケア』

薬剤科　海村友香

知って得する！美味しいお話！

食の豆知識

なす

なすは淡泊な味でクセがなく、油との相性がよい野菜です。天ぷらやおひたしなど日本料理によく合う食材です。なすの種類は非常に多く、一般によく出回っているものとして「卵型」や、それよりやや面長の「長卵型」があります。そのほか「米なす」や丸型の「賀茂ナス」などがよく知られています。また、非常に長い「長なす」、さらに長い「大長なす」、色の白いなすなどもあります。

参考：旬の野菜の栄養事典

（栄養管理科）

選び方のポイント

皮が濃い紫色で張りとツヤがあり、ふっくらしていて重みのあるものを選ぶと良いでしょう。ヘタの切り口がみずみずしく、トゲがピンととがっているものが新鮮です。ヘタがしおれていたり、皮の表面にシワがあるものは収穫してから時間が経っています。

調理のポイント

一年中流通していますが、おいしいのは夏から秋にかけてです。なすはアクが強く、切り口が空気に触れると変色します。そのため、皮をむいたり切ったりした後は、切り口に軽く塩をふって出てきた水気をふくか、塩水につけると旨みが抜けずに済みます。

【丸茄子の揚げ浸し】（4人分）

●丸茄子 2個　●鶏挽肉 80g
●おろし生姜 大さじ1　●枝豆 40g
★{醤油・酒・みりん 各大さじ1、砂糖 大さじ1/2
片栗粉 小さじ1、水 大さじ4}　●サラダ油 大さじ4

① はじめに★で合わせ調味料を作る。枝豆は塩茹でしておく。
挽肉をおろし生姜と一緒に油をひかずに炒める。
② 肉の色が変わったら合わせ調味料を加えて混ぜる。
とろみがついたらあんの完成。
③ 丸茄子は縦1/2に切り、身に包丁で切れ目を入れる。
④ 茄子をサラダ油で揚げ、揚がったら油を切り、器に盛り、
②のあんをかけ、枝豆を飾れば出来上がり。

総合南東北病院

医学健康講座

5/17(土)
開催

いきいき介護とリハビリの話

～人生100年を生きる～

講演内容は当院HPで聞くことができます。

南東北グループ顧問
理学療法士(参議院議員)
やまぐち　かずゆき
山口 和之 氏

長寿大国の我が国において『人生100年時代』は他人事ではありません。長生きするために大切なことは健康寿命の延伸です。今回は理学療法士の山口和之さんがいきいきと長生きできる秘訣などについて講演しました。

■前向きな人が成功する!?

先日、大阪・関西万博の開会式に行ってきました。すごかったです。未来に触れる子どもたちの姿に感動しました。未来は子どもたちが作るんです。世界中から集まって、日本で一つになって仲良くなってくれたら最高ですね。でも開催前はマスコミで暗い話ばかり。あれが悪い、これが悪いって。本当にそれでいいのかと。コップの水の話はご存じですか。もう半分しかないと思うか、まだ半分もあると思うか。前向きな人が成功するんです。日本を救うのも前向きな力なんです。30年間も経済成長がストップしている国は先進国で日本だけ。もしかしたら後ろ向きだったからかもしれませんね。

■高齢社会は日本が解決する

ケネディの言葉を覚えていますか。「アメリカが何をしてくれるかではなく、あなたがアメリカのために何が出来るか」。世界にも「アメリカが何をしてくれるかではなく、日本が何が出来るか」。日本は高齢化で大変ですが、それを乗り越えれば世界に発信できるチャンスです。アジアの国々も高齢社会を迎えるのですから、日本が先頭を走って解決策を示せたら最高ですね。

「年だから」なんて言わないで、家中を動き回ろう

■支える側の人を増やす

私はリハビリの専門家で参議院議員もやっていますが、人の力を最大限に引き出すにはどうしたらいいか、いつも考えています。政治が何かをしてくれるんじゃなくて、国民や企業の力を引き出す、それが私の仕事だと。2030年までにやるべきことは75歳までの前期高齢者を元気にして支える側にする。75歳以上の人は要介護状態になるのを遅らせる。そして介護の必要のない人を増やす。支える側の生産性も高めないといけません。そのためには収入を増やすことが大事なんです。

■良い介護施設を選ぶには

健康寿命を延ばすには介護が必要になった理由を知り、対策を立てること。病院などで「ああしてくれれば」って思うことがあっても自分の力で普通に生活すること。食べる、トイレに行く、栄養を摂るなど。介護現場では医療と連携して行うのが理想です。施設を選ぶなら、賑やかで、人が歩いていて、歩行器がいっぱいあって、机がぐちゃぐちゃしている所がおすすめです。綺麗な机に座っていたら寝てしまいますから。

■とにかく動き回ること

介護が必要になる原因のトップは脳卒中。次に循環器系の病気。でも脳卒中や認知症はプロの介護を受けることで、いい介護で周辺症状は軽くなります。高齢による衰弱や転倒、骨折、関節の病気、これらは運動器の問題。介護が重度化するのは動かないから。「年だから」なんて言わないで、動き回りましょう。

■筋肉量を減らさない

フレイルという言葉を知っていますか。健康と要介護の間の虚弱な状態のこと。筋肉が減るサルコペニアも原因の一つです。栄養不足と寝たきりだと筋肉が1日で1・5%減る。座りきりも駄目。デイサービスで体操しても、家でこたつにいたら意味がありません。良い施設は家での生活まで指導してくれます。カーテンを開ける、30分に1回動く、買い物に行くなど、家での生活が大事なんです。

■低タンパクに注意する

若返りの秘策は30分に1回立つこと。トイレに行くついでに動き回ること。余裕があれば散歩。バランスがいい人は横歩きや後ろ歩きもいいですね。筋肉を使いましょう。低タンパクにも注意。タンパク質は細胞の材料で、60kgの男性なら1回20㌘必要です。夜にカツ丼は駄目、タンパク質は貯蔵できません。毎日摂らないと筋肉が減っちゃいます。今日からタンパク質を摂りましょう。朝が不足しがちなので納豆やチーズがおすすめです。植物性と動物性のタンパク質を一緒に摂ると吸収率がアップします。牛乳と豆乳、魚と豆腐、肉と大豆製品を組み合わせてみましょう。

■脳卒中は迷わず救急車

脳卒中の予防は塩分を減らすこと。でも自分が何㌘摂っているかわからない。ラーメンの汁は残して、野菜を食べて、味噌汁は具だくさんに。脳卒中の症状が出たらすぐ救急車を呼んでください。ろれつが回らない、手足がしびれる、ふらふらする、片目が見えない、ひどい頭痛。迷わず119番！ゴールデンタイム4・5時間。とにかく早く！

■最高の医療と最高のケアを

介護保険法にも書いてありますが、要介護にならないように予防して、南東北グループのような良い施設でリハビリやサービスを受けて、健康寿命を延ばす。最高の医療とケアで最高の人生を！

総合南東北病院
連携医院・病院のご紹介

No.053

地域医療 支える 絆

泌尿器科　腎臓内科　人工透析

医療法人 援腎会
あさか野泌尿器透析クリニック

院長 新田（にった） 浩司（ひろし） 先生

地域の皆様へ

当院は泌尿器科と人工透析のクリニックで、専門の医師が治療経験を活かし適切な診療と治療を行っています。患者様のご希望に出来るだけ寄り添えるよう、さらに最善の治療方法が選択できるように分かりやすく説明し、何でも相談できる身近な診療所を目指していきたいと考えています。系列病院のすずきクリニックと同様に「しっかり透析」を目標としており、元気で長生きできる辛くない透析を提供できるよう心掛けています。当院の特徴としては、透析装置の種類が豊富なことです。その上で、医師と医療スタッフによるきめ細やかな管理を行っています。患者様の状態に合わせた透析療法を選択し、質の高い快適な透析を提供しています。また、排尿障害をはじめ、血尿、頻尿、前立腺がんなど泌尿器でお悩みの患者様にも、丁寧な診療に努めています。まずはお気軽にご相談ください。

病院へのアクセス

診察時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9：30～12：00	○	○	○	○	○	○	／
14：30～17：00	○	／	○	／	／※	／	／

休診日　火・木・土曜の午後、日曜・祝日 ※金曜の午後は手術・検査

診療科　泌尿器科・腎臓内科・人工透析

所在地　〒963-0119 郡山市巳六段89

TEL　024-983-1560

詳しくはこちらからご覧ください

https://enjinkai.com/asakano/

morohashi museum of modern art

モロビ通信 Vol.28

アートで日々にうるおいを。もろはしきんだいびじゅつかん通信

作品でよりみち、つながるよりみち

ピエール＝オーギュスト・ルノワール
《パリ郊外、セーヌ河の洗濯船》1872-1873

「作品をどのようにみれば良いのかわからない」…誰もが一度は美術館で経験する悩みだと思います。どうすればより面白くみることができるのか、今回は画家ルノワールの風景画から、その答えを導くヒントをご紹介させていただきます。

ルノワールといえば、柔らかな女性像といった肖像画をイメージする人も多いかと思いますが、実は風景画にも力を注いでいました。本作《パリ郊外、セーヌ河の洗濯船》と同じく1870年代に制作された油彩画作品は、全体の4分の1を風景画が占めています。例えば本作にも見られる靄（もや）がかかったような表現は、彼の画肌へのこだわりがうかがえ、批評家からも人物画と同じくらい技法が変化に富んでいるとさえ言わしめました。ルノワールを人物画家だけでなく、風景画家として見てみると、画家として評価が確立されるうえで風景画がどのような役目を果たしたのかも見出すことができます。

このように、一つの作品でもみかたを変えてみると新たな発見があったりします。また、一見すると関係のない作品でも意外なところで繋がっていたり、作品を通して線と線で結ばれていたりすることが多々あります。作品と作品との間を行き来しながら鑑賞することで、新たな発見が生まれるかもしれません。

諸橋近代美術館
morohashi museum of modern art

〒969-2701
福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峯1093番23
TEL.0241-37-1088／FAX.0241-32-3332

7/19から「よりみち展」
https://dali.jp/

公益財団法人　諸橋近代美術館
学芸員　齋藤まりこ

会場内を自由にめぐり、作品を様々な切り口から紹介する「よりみち展～美術のみかたが広がるよもやま話～」（7月19日開幕）を企画

医療・健康 トピックス

事業者の熱中症対策義務化 働きやすい環境づくり整備

今年6月から事業者による職場での熱中症の早期発見を目的とした対策が義務化されました。熱中症による労働災害が深刻化しており、過去3年連続（令和4～6年）で熱中症による死者数は30人を超えています。初期症状の放置や対応の遅れが問題となっていましたが、早期発見の体制整備、重篤化防止措置の実施手順作成、関係作業者への周知―などが義務化されたことで、万が一従業員が熱中症になったとしても迅速かつ適切な対応により、重篤化を防ぎ、尊い命を失わずに済むことになります。近年の夏の暑さは異常ともいえますが、建設現場などでは炎天下での作業を避けて通ることは出来ず、事業者には従業員が安心して働ける環境を整備することが常に求められます。

帯状疱疹ワクチンの予防接種 今年度から定期接種の対象に

令和7年度から65歳の方などへの帯状疱疹ワクチンの予防接種が定期接種の対象になりました。帯状疱疹は過去に水痘（水ぼうそう）にかかった際、体内に潜伏した水痘帯状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経に沿って、典型的には体の左右どちらかに帯状に、時に痛みを伴う水疱（水ぶくれ）が出現する病気です。日常生活に支障をきたすこともあり、70歳代で発症する方が最も多くなっています。定期接種は今年度に65歳を迎える方をはじめ、今年度から5年間の経過措置として70、75、80、85、90、95、100歳となる方などが対象です。ワクチンの安全性は認められていますが、発赤などの副反応もみられ、接種に不安のある方は、まずはかかりつけ医に相談してください。

施設だより

総合南東北福祉センターとゴールドメディアの活動の様子をお届けします

総合南東北福祉センター

さくら館で毎年恒例の運動会を開催
紅白に分かれ「玉入れ」と「ボール運び」で熱戦！

障がい者支援施設南東北さくら館では5月21日㈬に運動会を開催しました。

利用者さんが紅組と白組に分かれて、「玉入れ」と「ボール運び競争」で勝敗を競いました。

玉入れでは、利用者さんが一生懸命にかごに向かって玉を投げ入れていましたが、中には玉を職員にぶつけて遊んでいる利用者さんもいました。

ボール運び競争は、それぞれのチームでボールを順番に運んでいき、先にゴールしたチームの勝利となります。競技が白熱し、「頑張れ～」と大きな声援も飛んでいました。

車椅子の利用者さんも、体を思うように動かせない利用者さんも、この日はみんなが一堂に会し、一緒に運動会を楽しみました。

参加した皆さんが「玉入れ頑張ったよ」「来年も絶対に出る」と笑顔で話し、充実した時間を過ごすことができました。

かごを狙って球を投げる紅組の皆さん

真剣な表情で玉入れに挑戦する白組の皆さん

接戦でしたが白組の勝ち～

ゴールドメディア

介護老人保健施設

母の日に大きな手作りカーネーションで記念撮影
鯉のぼり作りにも挑戦し、個性溢れる作品が完成

ゴールドメディアの1日型通所リハビリでは「母の日」のイベントを行いました。紙を材料にしたカーネーションで大きな花束を作り、女性の利用者さんに持っていただき、記念撮影をしました。皆さんがその大きさに驚き、「奇麗だね」と話され、優しい笑顔で溢れ返っていました。中にはあまりの出来栄えに本物の花束と勘違いし、匂いを嗅ごうとする利用者さんもいました。

また利用者さんによる創作活動として鯉のぼり作りに挑戦し、紙コップに鱗の形の折り紙を張りました。鱗の色や鯉のぼりの眼の形に個性が表れ、とても素敵です。色とりどりの鯉のぼりで飾られ、ホールが賑やかになっています。

来月以降も利用者さんが喜ぶイベントや創作活動を行っていきますので、楽しみにしていてください。

花束を抱えて喜ぶ利用者さん

鯉のぼりを作る利用者さん

南東北の情報をチェック！
フォローしてね！
＼スマホで簡単チェック／
公式HP
YouTube
Instagram
X（旧Twitter）

好評連載中!

山口和之さんの いきいき企業探訪

Interview vol.25

日本はもっと
強くなれる
優しくなれる

山口 和之
（やまぐち・かずゆき）

参議院議員・南東北グループ顧問・理学療法士・介護支援専門員。30数年前、福島県立医科大学病院から南東北脳神経外科病院（現在の当院）のリハビリテーション部門立ち上げに招聘される。以後、予防・治療・リハビリテーション・地域ケアにおいて当院の発展に尽力。議員時代に東日本大震災対応をはじめ、世界に誇れる自立支援介護の推進、循環器病対策基本法の立法など医療介護福祉政策の立案・実施に貢献する。

ラストワンマイルの立ち位置で、お客様の悩みやお困り事をともに解決

取締役首都圏支社長
渡部 勲（わたなべ いさお）氏

人事部担当部長
並木 紀子（なみき のりこ）氏

日本事務器㈱

東京都渋谷区本町三丁目12番1号
TEL.050-3000-1600
https://www.njc.co.jp/

山口　生成AIが注目を集める中、AIを活用した医療DXの推進も重要になってきます。今回は多業種でITインフラ整備などを手掛ける日本事務器さんにお邪魔しています。まずは事業内容について渡部勲取締役にお聞きします。

渡部　1924年創業で、お陰様で昨年100周年を迎えました。全国各地の様々な業種・業態のお客様に多彩なICTソリューションを提供し、事業推進をサポートしています。特に医療分野は45年以上の歴史があり、電子カルテをはじめとするヘルスケアソリューションやITインフラ、クラウドサービスなど、IT全般でサポートしています。

山口　お客様と接する上で特に大切にしていることは。

渡部　当社の強みは、お客様の悩みやお困り事を理解し、一番近くで同じ立場・目線で考えられることで、関係を構築していく上で大切にしています。お客様のお悩み事やお困り事の解決だけでなく、その先のビジョンやゴールを共有し、それぞれの思いややりたいことの実現に向け、最良策をITで提案・提供しています。「こんなことができるかもしれない」をともに探求できるのは、当社がお客様に対し、ラストワンマイルの立ち位置にいるからこそだと思います。

山口　いま力を入れている製品やサービスは何ですか。

渡部　厚生労働省が推進する「医療DX令和ビジョン2030」では、同年までに全国の医療機関での電子カルテ導入と医療情報共有体制の構築を目標としています。この実現には電子カルテのクラウド化が重要な役割を担います。当社は目標達成に向け、電子カルテ情報共有サービスに対応可能なクラウド版電子カルテシステムとクラウド型健診システムの拡販に注力し、地域医療連携の推進に貢献したいと考えています。

山口　人材確保や社員教育などについて教えてください。

並木　新卒採用とキャリア採用の両方を実施し、特に近年はキャリア採用に力を入れています。リファラル採用（社員人脈活用）やアルムナイ採用（退職社員再雇用）なども取り入れて人材確保に努めています。社員教育では階層別研修や職種別研修を行うほか、自主的なスキル向上を支援するため、全社員にオンライン学習ツールを提供しています。

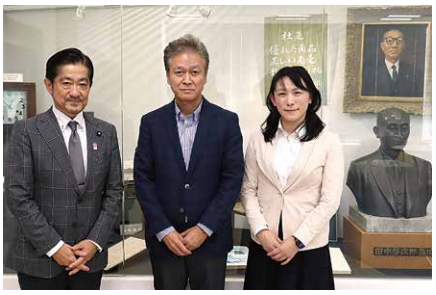
山口　働き方改革や福利厚生などの取り組みは。

並木　健康経営優良法人の認定を2017年より継続して取得し、社員の健康増進と働きがいや生産性の向上につなげています。また毎月エンゲージメントサーベイ（社員の関与度ややる気を調査）を実施しています。当社の特徴は現場における課題をチームで議論し明確化した上で、改善活動を推進している点です。働き方改革における制度は全社員が等しく働きやすい環境を構築することを基本理念として設計しています。テレワークやフレックスタイム制度は全社員が制度を活用し、互いに支え合う職場環境を目指しています。フリーアドレス制も導入し、より快適な職場環境の構築に努めています。

山口　今後の夢やビジョンについてお聞かせください。

渡部　当社は「誰もが変化を生き抜き、可能性を発揮できる社会へ」というブランドステートメントのもと、これからもお客様に寄り添い、進化し続ける医療現場を力強くサポートしてまいります。

山口　医療業界発展のために思う存分、力を発揮していただきたい。応援しています！



医療業界の未来を見据える
渡部取締役と並木担当部長、山口さん

News

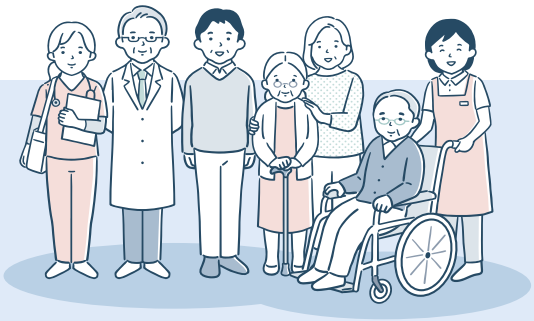
総合南東北病院の紺野慎一院長が日本整形外科学会『学会賞』を受賞

総合南東北病院の紺野慎一院長は公益社団法人日本整形外科学会の令和6年度『学会賞』に選ばれました。

学会賞の選考基準は「受賞の年の4月1日現在67歳以上の整形外科学分野の医師のうち、多年にわたる教育・医療・社会的啓発等の活動により整形外科学の発展、日整会の運営に顕著な貢献をした者（年度2名以内）に授与する。なお、その活動業績は社会的に評価されているものが望ましい。」となっています。表彰式は5月21日㈬に東京都内の東京国際フォーラムで開催された日本整形外科学会2025年定時社員総会の席上で行われました。

紺野院長は、「腰痛」と「慢性の痛み」の病態と治療を専門にしており、長年にわたり慢性腰痛症や腰部脊柱管狭窄、腰椎椎間板ヘルニアなどに対する新しい診断法や治療法の開発に携わっています。今回の学会賞の受賞を受け、「賞に恥じぬよう、これからも地域医療の発展に貢献し、一人でも多くの患者さんの力になりたい」と決意を新たにしています。

地域医療発展への貢献を誓う紺野院長

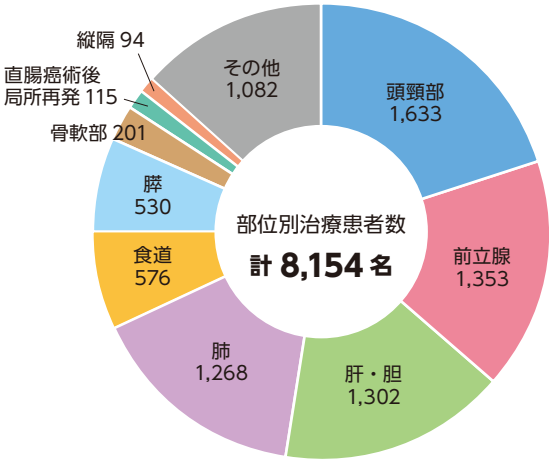


私たちの目標（基本方針・品質方針）

- 患者さんに公正な医療を提供いたします。
- 医師による説明と患者さんの選択に基づく医療を進めます。
- 患者さんのプライバシーを尊重します。
- 診療情報を患者さん自身にお伝えします。
- より良い医療が行われるよう研修・研鑽いたします。
- 患者さんの人生が最後まで豊かであるようにその意志を尊重します。

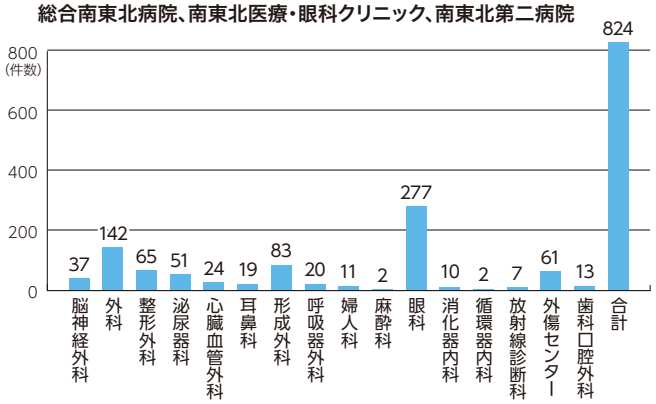
陽子線治療実績

2025年5月末まで　（2008年10月開院以降）



5月の診療科別手術件数

総合南東北病院、南東北医療・眼科クリニック、南東北第二病院



5月の救急車台数ほか

2025年 5月1日～31日

救急車受入れ台数	救急患者数	ドクターヘリ受入れ
593台（患者数594人）	1,496人（時間外1,165人）	5件

編集後記

総合南東北病院は6月18・19日の2日間、病院機能評価を受審しました。病院機能評価とは病院で提供されている診療などについて、公益財団法人日本医療機能評価機構が行う審査で、第三者の立場から評価することで、病院の質やサービスを向上させ、市民が安心して医療を受けられる環境を整備することを目的としています。今回は各部門・部署の医師や看護師、薬剤師などの医療スタッフ、事務職員などが、機構の調査員の方々との面接や部署訪問調査などに臨み、様々なご指摘を受けました。最終日の講評および意見交換では、今後の改善点などについて貴重なアドバイスをいただき、職員一同、身の引き締まる思いでした。評価の結果まで数か月かかりますが、早急に改善に取り組んでいきたいと思います。

南東北
2025年7月1日
■発　行
一般財団法人　脳神経疾患研究所
附属　総合南東北病院
総務課広報室
〒963－8563
福島県郡山市八山田七丁目115
TEL（024）934－5708
■印　刷　石井電算印刷株式会社

ミックス 紙｜責任ある森林管理を支えています FSC® C010137
「南東北」は責任ある森林管理により生まれたFSC® 認証紙を使用しています。
GREEN PRINTING JPPI P-B10141
「南東北」は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。
VEGETABLE OIL INK
「南東北」は、環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。

当院のHPはこちら